

## 新 着 資 料 の 紹 介

### 資 料 室

Д. С. Сапожников ら編 (1970) : 「風化殻 (Кора выветривания)」, 第 2 卷 (風化殻の地質と鉱物), ナウカ出版所, 280p., 26.5 cm × 18 cm (露文)

#### 目 次

- Ф. В. Чухров : 粘土鉱物研究の現状, p. 3~25, 表 1, 文献 307
- И. В. Витовская, С. И. Берхин : 珪ニッケル鉱の性質に関する問題, p. 26~39, 図 5, 表 4, 文献19
- А. Д. Савко : Бороネジ陸背斜南東部の超塩基性岩風化殻中に産する滑石様鉱物, p. 40~42, 図 2, 表 1, 文献 7
- В. И. Сиротин, В. С. Дедов : クールスク磁気異常地域ベルゴロド地区の堆積性ボーキサイトの鉱物組成とアルミナ風化殻との関係, p. 43~53, 図 3, 表 1, 文献 9
- Е. Н. Куземкина : 超塩基性岩風化殻産磁鉄鉱中のニッケルの性質, p. 54~65, 図 1, 表 2, 文献32
- Б. М. Михайлов, Г. В. Куликова : アフリカ西部のキンバーライト風化殻の相形式, p. 65~80, 図 7, 表 3, 文献 4
- А. Д. Слукин : ドレライトの風化殻とチャドベツク隆起区のボーキサイト, p. 81~107, 図 10, 表 3, 文献30
- Б. А. Богатырев : Гизарль山脈南西支脈の中生代風化殻, p. 108~126, 図10, 表 3, 文献 16
- Ж. В. Домбровская : Бривайкаль地方の古期風化殻, p. 127~138, 図10, 表 1, 文献 4
- И. М. Липова, В. Д. Тимофеев : アフリカ西部および中部アフリカ北西部のラテライト質ボーキサイト, p. 139~151, 図 1, 文献51
- А. П. Никитина, З. И. Алексеева : クールスク磁気異常地域の古期変成風化殻, p. 152~160, 図 5, 表 1, 文献10
- Ж. В. Домбровская : 西ブライカль地方オゼルヌイ区の風化殻と滲透性鉱物資源, p. 161~173, 図 5, 表 3, 文献 5
- Л. Д. Юрьев : Конка川モンズナイト-シオンキナイト質斑岩を例とした偽集塊岩の生成, p. 174~181, 図 6, 表 3, 文献 7
- А. Ю. Ленн, М. В. Иванов : 千島一カムチャツカ地方火山源鉱床における自然硫黄の酸化過程, p. 182~213, 図19, 表11, 文献26
- Н. А. Лисицына : 太平洋熱帯の塩基性岩風化殻の地球化学, p. 214~233, 図10, 表 8, 文献30
- Н. И. Разенкова : 実験データによる酸化帯のカドミウムの地球化学, p. 234~240, 図 3, 表 2, 文献10
- М. Ф. Куликова, Н. И. Разенкова : ある鉛-亜鉛鉱床の酸化帯におけるゲルマニウムの地球化学, p. 241~245, 図 2, 表 1, 文献 4
- Ю. Ю. Бугельский, Ф. Формель-Кортна : キューバの含ニッケル風化殻の水理地球化学の諸特徴, p. 246~257, 図 3, 文献13
- 風化殻に関する文献集 ( 339)
- N. Onicescu (1960) : 「ルーマニア人民共和国の地質 (Геология румынской народной республики)」, 外国文献出版所, 517p., 図 165, 表 9, 文献 304, 26.5 cm × 18 cm (露文)

目次

ロシア語版への訳者序  
ロシア語版への著者序  
ルーマニア語版再版への著者序  
第1章 ルーマニアの地質構造概説  
    カルパート弧外縁帯の構造諸元  
    カルパート系の構造諸元  
第2章 モルダビア卓状地  
    概説 地形 河川網 層序 構造地質 鉱物資源  
第3章 ドブルージャ地方  
    概説 地形 河川網 層序・岩相 構造地質 鉱物資源  
第4章 ルーマニア平野  
    地形概観・一般水文 地質構成  
第5章 カルパート弧  
    概説 カルパート弧の地形区分  
第6章 東カルパート山脈地方  
    概説 地形 河川網 層序・岩相 構造地質 鉱物資源 山間盆地  
第7章 東カルパート山脈造山帯内帯の新期火成岩類  
第8章 南カルパート山脈地方  
    概説 地形 河川網 地質研究史 層序・岩相 構造地質 鉱物資源 山間盆地  
第9章 ゲツツア盆地地方  
    概説 層序 構造地質 鉱物資源  
第10章 アプセニー山塊  
    概説 地形 河川網 層序・岩相 構造地質 鉱物資源 山間盆地  
第11章 トランシルバニア盆地  
    概説 地形 河川網 層序 構造地質 鉱物資源  
第12章 パノン低地地域  
    概説 地質構成 鉱物資源  
第13章 ルーマニア人民共和国の古地理進化概観  
    先カンブリア紀 古生代 中生代 新生代 第四紀 文献 対象別索引 地形名別索引

Ф. И. Вольфсон (1969) : 「ソ連鉱床学の進歩 (Развитие учения о рудных месторождениях в СССР)」, 324p., 図19, 文献 710, 22 × 15 cm, ナウカ出版社 (露文)

目次

序文  
第1期, 1917~1928年  
    マグマ分化鉱床  
    ペグマタイト鉱床  
    接触交代鉱床  
    熱水性鉱床  
    外因性鉱床と変成源鉱床  
    第1期のまとめ  
第2期, 1929~1940年  
    鉱化作用の一般的諸問題  
    マグマ分化鉱床

- ペグマタイト鉱床
- 接触交代鉱床
- 熱水性鉱床
- 各種金属の内因性鉱床
- 内因性非金属鉱床
- 外因性および変成源金属・非金属鉱床
- 第2期のまとめ
- 第3期, 1941~1945年
  - 鉱床成因論の研究
  - 鉱化作用の一般的諸問題
  - 各種金属の鉱床
- 第3期のまとめ
- 第4期, 1946~1953年
  - 鉱化作用の一般的諸問題
  - 鉱床成因論の研究
  - 地質構造規制の研究
  - マグマ分化鉱床
  - ペグマタイト鉱床
  - 熱水性鉱床
  - 各種金属の内因性鉱床
  - 外因性および変成源金属鉱床
  - 内因性および外因性非金属鉱床
- 第4期のまとめ
- 第5期, 1954~1968年
  - 鉱床成因論の研究
  - 地質構造規制の研究
  - 鉱物学的研究
  - 鉱化作用の一般的諸問題
  - マグマ分化鉱床
  - ペグマタイト鉱床
  - カーボナタイト鉱床
  - 接触交代鉱床
  - グライゼンなどの交代生成体の鉱床
  - 熱水性鉱床
    - マグマ作用と熱水鉱化作用との関係
    - 鉱石の鉱物学的-地球化学的研究
    - 熱水性鉱床の分類
    - 実験的研究
    - 鉱化体の累帯構造
    - 側岩の熱水変質
    - マグマ溜からの含鉱流動体の分離条件
    - 各金属・非金属鉱物資源産地・鉱床
  - 外因性・変成金属・非金属鉱床
  - 鉄 ウラン ボーキサイト 燐鉱 硫黄
  - 地球化学的その他の探査基準

第5期のまとめ

鉱床学の今後の基本的発展方向

結語

A. Я. Дубинский, Ю. И. Сытин (1968) : 「ソ連平原部の広域地質学的一地球物理学的総合研究法 (Методика комплексного регионального геолого-геофизического изучения равнинных территорий СССР на примере Скифско-Туранской плиты)」, ネードラ出版所, 152p., 図3, 表5, 文献 123, 27 cm × 17.5 cm (露文)

目次

前がき

序文

第1章 地殻における花崗岩-堆積岩コンプレックス構成体の代表的組合せ

第2章 広域地質学的一地球物理学的研究の内容

第3章 広域地質学的一地球物理学的研究の総括的記録の規模と諸要素について

第4章 広域地質学的一地球物理学的研究法によるスキフアーツーラン楕状地研究の現状と野外調査法の一般的諸問題

地質図化 試錐 岩石の物理的性質の研究 重力調査 磁気調査 地震学的研究 電気探査

第5章 スキフアーツーラン楕状地の地質構造概説

第6章 花崗岩-堆積岩コンプレックス構成体の組合せ形式別スキフアーツーラン楕状地区分と形式分類の一般地質学的一地球物理学的特徴

第7章 スキフアーツーラン楕状地地域を区分する花崗岩-堆積岩コンプレックス構成体組合せ形式に応じた各種実施段階における広域地質学的一地球物理学的研究法の綜合利用法の勧告

Н. В. Логвиненко (1968) : 「堆積岩の後続成変質作用 (Постдиагенетические изменения осадочных пород)」, 92p., 図42, 表14, 文献 130, 26 cm × 17 cm, ナウカ出版所 (露文)

目次

序文

第1章 堆積岩の二次変質要素

1. 温度 2. 圧力 3. 堆積岩の一次鉱物組成 4. 地下水・孔隙水の組成とその鉱化度 5. 可塑現象 6. 時間の要素

第2章 カタジェネシス段階

1. カタジェネシスの一般的特徴 2. 凝縮過程 3. 鉱物生成・鉱物パラジェネシス過程

第3章 メタジェネシス段階

1. メタジェネシスの一般的特徴 2. 鉱物生成・鉱物パラジェネシス過程

第4章 鉱物相

1. 鉱物相の分類 2. 鉱物相の特徴

第5章 堆積岩の変質帯

1. 卓状地における堆積岩の変質帯 2. 地向斜における堆積岩の変質帯

結論

全ソ海洋地質・地球物理研究所 (1970) : 「海洋地質と地球物理 (Морская геология и геофизика)」, 1, ジナトネ出版所, 206 p., 26 cm × 17 cm (本文: 露文, 抄録: 英文)

目次

海洋地質・地球物理の一般的諸問題

- В. И. Савельев : 「海洋地質研究法と研究技術の現状と発展の展望」, p. 7~18, 図 9, 文献 26
- В. Г. Тльст, В. И. Савельев: 「陸棚沿岸部における砂鉱床の探査技術と探査法について」, p. 19~28, 文献 3
- А. П. Милашин : 「小海と大洋の地質構造にみられる差異について」, p. 29~32, 文献 4
- В. И. Савельев : 「賦存条件に関連ある沿海堆積層の続成作用」, p. 33~42, 図 7, 表 1, 文献 12
- С. М. Зверев, В. С. Новиков : 「海洋での深部地震検層技術と方法の発展の展望」, p. 43~48, 図 3, 文献 7
- Л. И. Коган, Ю. М. Мистрюков : 「ソ連の海洋地震探査法と技術」, p. 49~54
- Л. Д. Немцов, Л. С. Мараев : 「海洋重力測定の方法的一機器的諸問題」, p. 55~64, 図 4
- О. В. Назаренко : 「深部電気検層法の諸問題」, p. 65~78, 図 5, 文献 11
- Е. А. Старшиова, И. Н. Галкин : 「内海堆積層の地震性音波による研究」, p. 79~84, 図 3, 文献 4
- Г. И. Круглякова : 「地殻とアツパー・マンツルの構造研究での磁場の立体的分布解析」, p. 85~91, 図 3, 文献 7
- 広域調査研究
- В. И. Головинский, Я. П. Маловицкий, А. П. Милашин : 「ゴルヌイ・クリミアー北西カフカス両山脈接合帯の地質構造に関する新データ」, p. 95~98, 文献 9
- В. И. Почтарев, Б. Д. Винц : 「黒海盆地・プリ黒海両地方の大規模広域異常」, p. 99~102, 図 2
- Я. П. Моловицкий, А. А. Терехов, О. В. Казаков : 「チェレкенーリバノフスク隆起帯東部の地質構造」, p. 103~108, 図 3, 文献 5
- А. Н. Волков, Э. Г. Пуликов, А. Я. Таболяков : 「サハリン島陸棚の地震学的研究データによる地質構造」, p. 109~114, 文献 2
- Ю. В. Тулина, Ю. А. Трескова, С. К. Биккенина, Н. А. Никонова, Е. А. Старшинова, Э. Г. Жильцов, В. И. Миронова, С. М. Зверев, И. Н. Галкин, Н. М. Михайлова : 「深部地震探査データによる日本海と間宮海峡の地殻構造」, p. 115~122, 図 6, 文献 10
- Ю. Г. Киселев : 「地震学的データによるロモノソフ山脈の現世地形地質構造の諸特徴」, p. 123~128, 図 3, 文献 11
- В. Н. Москаленко : 「地中海海底構造の地震学的研究結果」, p. 129~137, 図 3, 文献 19
- 海洋地質・地球物理研究法と研究機器
- Г. А. Ахмедов : 「カスピ海における地球物理学的研究の方法的試行」, p. 141~145, 図 1
- И. Н. Галин : 「内海における深部地震探査への地震波絶対領域の適用性」, p. 147~156, 図 3, 表 3, 文献 15
- Р. А. Абдуллаев, Е. М. Лозинская, Л. А. Эфендиева : 「地震波記録解析の諸問題と反射法による海洋地震探査データの統計処理法の利用」, p. 157~161, 文献 2
- В. Б. Гаврюшин, Сунь Шунь-И : 「multiplication-quasimultiplication 計算を用いた地震情報処理のための磁気ステーションへの付言」, p. 163~172, 図 4, 表 2, 文献 5
- А. В. Калинин, В. В. Калинин, О. Д. Корсаков, А. Ю. Юнов : 「カスピ海南部水域における地質構造と断裂を明らかにするための, 電気水力学的弾性振動励起源を用いた地震波断面の適用」, p. 173~178, 図 2, 文献 2
- Э. А. Мусаэлян, И. К. Щербиций : 「複雑地質構造軸部研究への定方向流法の適用」, p. 179~185, 図 5
- С. А. Ушкаков, С. С. Иванов : 「均衡補正と移過帯における重力異常説明方法上の諸問

題], p. 187~192, 図2, 文献8

A. M. Карасик : 「水域磁場異常図の精度について」, p. 193~196, 文献8

B. B. Шарков, A. Я. Таболяков, З. И. Гурьева : 「サハリン島水域浅海底の地質学的研究  
と地質図化のための航空写真資料の利用」, p. 197~203, 図4

И. Я. Данилансら編(1970) : 「第四紀地質の諸問題 (Вопросы четвертичной геологии),  
第5巻」, ジナトネ出版所, 119 p., 22 cm × 15.5 cm (露文)

目 次

序文

И. Я. Даниланс : 「各種時代の氷堆石の堆積岩石学的差異の解明を試みたラトビア地方氷  
積層組成の研究の総括」, p. 7~36, 表12, 文献30

Г. И. Коншин, А. С. Саввантов, В. Я. Слободин : 「西ラトビア地方間氷期海成層とその  
生成作用の諸特徴」, p. 37~48, 図6, 文献13

Е. А. Черемисинова : 「カリニングラード州南東部ミンデルーリス間氷期層の珪藻植物化  
石群」, p. 49~64, 図3, 表1, 文献7

И. Г. Вейнбергер, А. С. Саввантов : 「ユルカルネーウルマレ地域における堆積条件の指標  
としての氷堆石層間海成層上部の堆積組織の特徴」, p. 65~76, 図8, 文献6

А. Я. Ванга : 「アルクセンスク隆起の形態と地形発達の特徴」, p. 77~94, 図8, 文献2

О. П. Аболтыньщ : 「中部ラトビア山脈斜面の周縁生成体とその北部ラトビア地方リンク  
ボ末端堆石層との対比」, p. 95~107, 図6, 文献10

Я. А. Страуме : 「東クルゼミ南縁部とゼムガリ平野の湖成層の構成と構造」, p. 109~115,  
図5

ソ連地質省発行「ソ連の地質学 (Советская геология), 年12冊, 26 cm × 17 cm (露文)

1970年総目次注1)

Абрамович И. И., Груза В. В., Романовский С. И. : 「数理地質学」に関する問題, No. 6,  
p. 140~142

Аверьянов И. П., Жижин Д. П., Тютрин И. И. : 千島列島における可採自然硫黄鉱床探  
査の展望, No. 3, p. 54~62, 図4, 文献8

Адаменко О. М. : 「クルンダ盆地の構造地質区分の原則と主な地質発達の特徴」, No. 3, p.  
116~118, 図2

Акимова Г. Н., Фархатова М. П., Кель Г. Н. : ウラル地方ジリメルダク累層とラソリ  
ナ累層の上部原生界, No. 2, p. 24~32, 文献8

Аксаментова Н. В. : 中部カザフ地方北東部デボン紀火山岩系の地球化学的特徴と成因,  
No. 11, p. 57~75, 図6, 表5, 文献38

Алексеев Л. М. : 地殻における炭素の循環と石油の成因に関する問題に寄せて, No. 3, p.  
138~142, 文献11

Алексеев Ф. А., Готтих Р. П., Танеев Р. Н. : 放射性元素と重水素の研究結果からみた  
ブハラーカルシンスク被圧水盆地の地下水, No. 10, p. 44~58, 図4, 表5, 文献12

Алимов А. А. : 「広域層序区分」という概念の定義, No. 12, p. 108~117, 図2, 文献6

Андреева, Р. И., Кабышев Б. П. : ドニエブルードネツ盆地含塩地質構造の特徴, No. 2,  
p. 135~142, 図4, 文献29

Анисимов Л. А. : 堆積層中における硫化水素分布の規則性, No. 3, p. 75~84, 図2, 表1,  
文献31

Артемов В. Р. : 「ソ連の温石綿-石綿鉱床」への批判者 Н. Д. Соболев に答える, No. 2,

注1) 露語人名アルファベット順

p. 149~151

Афонин В. И. : 卓状地石油・天然ガス埋蔵地域における構造-探査法としての空中  $\gamma$  線測定図, No. 3, p. 124~128, 図 3, 文献 4

Бакалдна А. П., Кравцов А. И. : ドネツ盆地チスチャコフスク向斜地域の無煙炭の組織成分とメタン量率, No. 4, p. 153~160, 図 5, 表 3, 文献 6

Бекташи С. А., Гаджиев Т. Г. : メグリー-オルドゥバード複合深成岩類の貫入時相, No. 5, p. 95~109, 図 5, 表 1, 文献 27

Белов А. А. : アルプス褶曲区における「сквозных」地向斜性沈降部について, No. 7, p. 123~128, 図 1, 文献 30

Бельговский Г. Л., Головенко В. К., Дубинский А. Я., Ерошевская Р. И., Кириков Д. А., Котлуков В. А., Михайлов Б. М., Тазихин Н. Н., Цехомский А. М., Шульц С. С., Щеглов А. Д. : 「ソ連でのボーキサイト探査の展望」, No. 10, p. 9~19, 図 1

Биндман Н. Н., Беляев А. П., Володина Е. И. : 「ルードヌイ・アルタイ地方北西部における多金属鉱床の位置を決める堆積岩石学的要因」, No. 5, p. 128~136, 図 3, 表 4, 文献 7

Богданов А. А., Зайцев Ю. А., Коллер Б. М., Орлов И. В., Семихатов М. А., Филатова Л. И. : 「カザフ地方・北天山地方先カンブリア系層序学会」, No. 3, p. 131~137, 表 1

Богданов А. А., Горбунов Г. И., Шшаталов Е. Т. : 「世界地質図委員会定例会議」, No. 12, p. 123~139

Бондаренко В. М., Викторов Г. Г., Тархов А. Г. : 「geocosmic 法による応用地質学的課題の解決」, No. 6, p. 85~96, 図 5, 表 1, 文献 19

Борзенко Г. Ф., Складаров Р. Я. : 「プリアンガラ流域含銅堆積盆地」, No. 8, p. 96~105, 図 1, 表 1, 文献 7

Боровиков П. П. : 「生産力発展に対するレーニンの指示」, No. 4, p. 13~29

Бронева В. А., Иванов В. А., Кин Ю. И., Куликова Г. В., Михайлов Б. М., Покровский В. В., Сафонова О. Ф., Селиверстов Ю. П. : 「西アフリカ・リベリア州におけるラテライト被覆層の生成と発達の問題」, No. 9, p. 3~18, 図 8, 表 2, 文献 10

Булатов С. Г., Щеточкин В. Н. : 「酸素の層状累帯配列に起因するウラン鉱床の鉱化過程の特徴」, No. 4, p. 110~119, 図 7, 文献 13

Булин Н. К., Проняева Е. А. : 「地震データによるタジック沈降盆地の深部構造」, No. 12, p. 114~120, 図 3, 文献 14

Бурштейн Е. Ф. : 「金属鉱床予測図の規模および地質図化・探査と予測との関係」, No. 2, p. 118~123, 表 1, 文献 12

Бурштар М. С., Окунькова Ф. Е., Теодорович Г. И. : 「研究不十分な堆積層の石油-天然ガス埋蔵性評価の地質学的前提」, No. 3, p. 63~74, 図 2, 表 2, 文献 6

Бурштар М. С., Назаров Д. А. : 「古流体力学的环境の広域模式図の作成法」, No. 9, p. 19~33, 図 6, 表 2, 文献 8

Буряковский Л. А. : 「砂-シルト-泥岩の粒度パラメーターとその貯留性による分類」, No. 2, p. 60~69, 図 9, 表 2, 文献 6

Буряковский Л. А. : 「アプシェロン礁西部水域における堆積物沈殿条件, 変質規則性, 石油貯留岩探査の展望」, No. 11, p. 133~142, 図 8, 表 1, 文献 9

Буялов Н. И., Савченко В. И., Цыпко А. К. : 「デボン紀のドニエプル-ドネツ盆地とブリビャツク盆地の構造的相関関係と石油・天然ガス集積作用の規則性について」, No. 10, p. 20~31, 図 5, 文献 12

Былино Л. Ф., Макаров В. Г., Бордон И. П., Заржицкий Г. Ф., Бордон В. Е., Криводубская З. В., Пуура В. А., Федоренко Я. Д., Менакер Е. А., Васильев В. А. : 「白

- ロシアおよびプリバルチック地方における金属鉱物資源探査の展望」, No. 6, p. 3~14, 図2, 表3, 文献24
- Бямба Жамбын : 「北部モンゴルのウエンディアンと下部カンブリアン」, [No. 8, p. 86~95, 図2, 文献21
- Варганов В. Г., Анцыгин Н. Я., Наседкина В. А. : 「ウフイムスク・半円状構造盆地中央部のオルドビス」, No. 6, p. 44~57, 図2, 表1, 文献8
- Вассоевич Н. Б., Высоцкий И. В., Соколов Б. А., Тараненко Е. И. : 「後期先カンブリア紀層の石油・天然ガス埋蔵性の問題に寄せて」, No. 4, p. 66~79, 図7, 文献22
- Вахрамеев В. А., Друщиц В. В., Егоян В. Л., Крымгольц Г. Я., Луппов Н. П., Михайлова М. В., Цагарели А. Л. : 「地中海地域ジュラ系シンポジウム」, No. 5, p. 170~173
- Ведринцев А. Г., Голионко Г. Б., Зайцева Н. А. : 「ボロネジ山塊北斜面とその縁辺部の結晶片岩基盤岩の構造」, No. 3, p. 109~113, 図1, 文献11
- Верзилин Н. Н. : 「フェルガナー盆地の中生代層中の自生粘土生成作用」, No. 12, p. 95~107, 図3, 文献38
- Виленский М. А., Севостьянов К. М. : 「西太平洋石油・天然ガス帯のいくつかの水理地質学的特徴」, No. 9, p. 50~64, 図2, 表2, 文献18
- Винокуров П. К. : 「チェレムーホフ鉱床のボーキサイトと風化殻との関係」, No. 2, p. 33~49, 図12, 表6, 文献3
- Вихирев Б. В., Степанов П. П. : 「重力異常と地形高度との相関性の研究法」, No. 10, p. 71~81, 図2, 表4, 文献15
- Виньковецкий Я. А., Павлов В. А. : 「中部カザフ地方アルトウアイト花崗岩山塊の爆裂角礫」, No. 7, p. 113~118, 図2, 文献11
- Вировлянский Г. М., Смирнов Ф. Л., Арсеньев А. А. : 「可採燐灰石鉱床の成因別形式」, No. 9, p. 120~126, 表1, 文献20
- Воронов А. Н., Вишнякова Г. И. : 「ロシア卓状地地下流動体中における窒素分布の規則性」, No. 2, p. 50~59, 図5, 表2, 文献12
- Гавилова З. С., Григорьева А. Д., Константиновский А. А. : 「南ベルホヤーニエ地方エドマ川・マイ川盆地石炭紀・ペルム紀層の層序」, No. 8, p. 106~112, 図1, 文献2
- Геодекян А. А. : 「海洋の地球化学的研究」, No. 2, p. 3~7
- Геодекян А. А. : 「大陸棚の石油・天然ガス埋蔵性」, No. 11, p. 11~15
- Гейман Б. М., Кравченко К. Н., Старобинец А. Е., Теплицкий В. А. : 「新期被覆地域基盤構造の研究法とその諸結果」, No. 6, p. 97~109, 図4, 文献18
- Голбрайх И. Г. : 「石油・天然ガス埋蔵性の展望と結びつけたボツオバ鞍状帯の発達史と現世構造面」, No. 7, p. 80~89, 図2, 文献12
- Гольдшмидт В. И. : 「モホロビッチ面組立て法に関する問題に寄せて」, No. 8, p. 131~136, 図4, 表1, 文献12
- Горбачев Н. В. : 「山岳河川の沖積層について」, No. 2, p. 106~112, 図8, 文献12
- Горбачев Б. Ф., Васянов Г. П. : 「ウラル地方中生代風化殻の残留性および再沈殿性カオリン鉱床の予測と探査の地質学的基準」, No. 10, p. 96~107, 表2, 文献21
- Горбунов Г. И., Жамойда А. И. : 「ハンガリー地質調査所百年史と世界地質調査所デー」, No. 1, p. 145~148
- Горбунов Г. И., Чернышов Н. М., Буковшин В. В. : 「ボロネージ結晶片岩山塊地域中の新ニツケル鉱床区」, No. 4, p. 90~109, 図9, 表1, 文献12
- Горфункель М. В., Слепакова Г. И. : 「地球物理学的データによるプリカスピ海盆地岩塩層の初成層厚」, No. 4, p. 166~169, 図2, 文献8



- Гофштейн И. Д. : 「地表面の人為的変動について」, No. 4, p. 160~165, 表 1, 文献18
- Грачев А. Ф., Федоровский В. С. : 「rifts, avlacogenes, geosynclinal trough の単一性について」, No. 12, p.121~122, 文献 6
- Гречищев С. Е., Рац М. В. : 「地盤地質調査と調査研究法の経済効率について」, No. 5, p. 153~158, 表 1, 文献 2
- Григялис А. А. : 「第 6 回ヨーロッパ微古生物学シンポジウム」, No. 5, p. 173~175
- Гуткин Е. С., Березницкая Р. Я. : 「南ウラル山脈東斜面の上部三疊紀ボーキサイトとラテライト」, No. 1, p. 48~61, 図 3, 表 8, 文献 7
- Демидов В. А., Копаевич Л. П. : 「プリカスピ海地方南東部卓状高原を構成する陸生層とその時代」, No. 2, p. 103~106, 図 1, 文献 3
- Дзоценидзе Г. С., Заридзе Г. М., Рубинштейн М. М. : 「著作“褶曲系におけるマグマ活動発達の規則性”に関する幾つかの意見」, No. 2, p. 143~144
- Добрев Т. Б., Щукин Ю. К. : 「プリ黒海地方西部の深部断裂とその地球物理学的諸示徴」, No. 11, p. 76~89, 図 5, 文献41
- Добрускина И. А. : 「中央アジアにおけるペルム紀と三疊紀の境界と関連あるマディガ累層の時代」, No. 12, p. 16~28, 図 3, 表 1, 文献19
- Дорошенко Н. И., Синайский С. А., Ставинский В. А. : 「サルイジャス鉱床域における錫鉱体の胚胎位置条件」, No. 11, p. 102~115, 図 7, 文献 3
- Дробноход Н. И., Мандрик Б. Н., Шабатин В. С. : 「コンクスクーヤルィン盆地地下淡水の生成作用について」, No. 3, p. 98~108, 図 8, 表 6, 文献 2
- Друшиц В. В. : 「W. スミス生誕220年記念英国ジュラ紀国際シンポジウム」, No. 7, p. 140~143
- Дубинчик Э. Я., Путинцев В. К. : 「プレヤ山塊とハンカ山塊貫入生成体区分への磁気感応度と密度値の利用」, No. 10, p. 122~131, 図 4, 表 3, 文献10
- Дюков А. И., Неволин Н. В., Федынский В. В. : 「ソ連における応用地球物理学の基本的諸問題」, No. 4, p. 41~53, 文献48
- Ежов Ю. А., Вдовин Ю. П. : 「地殻の垂直水力学的累帯構造に関する問題に寄せて」, No. 8, p. 66~76, 図 2, 文献39
- Ерофеев В. Ф. : 「地下の地熱活動度と炭化水素鉱層の配列」, No. 11, p. 142~147, 図 2, 文献10
- Ерофеев Б. Н., Рожков И. С. : 「ポーランド地質調査所50年史」, No. 12, p. 140~142
- Ефимов И. А., Бурд Г. И. : 「ムゴジヤール地方先カンブリア紀深部岩石の広域変成作用, 生成期, 生成条件」, No. 11, p. 36~56, 図 1, 表10, 文献40
- Жирнов А. М. : 「プーツーコピンスク錫鉱床域における鉱化作用の累帯配列について」, No. 7, p. 128~133, 図 1, 文献15
- ソ連共産党中央委員会 7 月総会の農業経済分野に関する決議実現への地質調査事業の課題, No. 10, p. 3~8
- Заика-Новацкий В. С., Чекунов А. В. : 「東ヨーロッパ卓状地とバイカル階ガリシア褶曲地域との接合部の基本的特徴」, No. 12, p. 3~15, 図 4, 文献61
- Землянов В. Н., Олонов Ю. М. : 「探査示徴の情報の量的評価における確率算定式の利用」, No. 5, p. 119~127, 図 4, 表 1, 文献10
- Золотарев Б. П., Семеонов Г. С. : 「ソレアイト-玄武岩系岩石中におけるトリウム, ウラン, カリウム分布の特徴」, No. 12, p. 29~40, 図 5, 表 5, 文献14
- Иванов А. А. : 「エチオピア国マシリ加里塩鉱床」, No. 7, p. 118~123, 図 3, 文献10
- Иголкина Н. С., Кириков В. П., Кривская Т. Ю. : 「ロシア卓状地被覆堆積岩層形成の

主要期」, No. 11, p. 16~35, 図5, 文献11

Иштуин В. В.: 「広域地球物理的研究データによるツラン台地南斜面の深部構造」, No. 5, p. 146~150, 図1, 文献8

Каждан А. Б.: 「鉍化作用の変化とその量的表現法」, No. 7, p. 45~58, 図7, 文献8

Калинко М. К.: 「Н. А. Кудряцев の批判に答える」, No. 2, p. 147~149

Каминский Ф. В.: 「火成岩成因問題解決へのトレンド法 (trend method) 適用の試み」, No. 10, p. 148~151, 図1, 表2, 文献9

Караванов К. П.: 「プリアムール地方と沿海州の被圧地下水盆地」, No. 1, p. 102~119, 図2, 表2, 文献36

Карбивничий И. Н.: 「カムチャツカ半島の初生金鉍と砂金」, No. 7, p. 59~70, 図2, 表1, 文献15

Картавин Б. А.: 「モンゴル共和国東ゴビ地方山間盆地における地下水探査」, No. 1, p. 140~144, 図2, 表1

Кедо Г. И.: 「ロシア卓状地および同隣接地域第9回 デボン紀花粉, 孢子シンポジウム」, No. 6, p. 146

Келлер Б. М., Кузнецевский А. Г., Палец Л. М., Токмачева С. Г., Шарапков А. П.: 「南西プリバルハシ地方のリフェアンと下部カンブリアン」, No. 8, p. 121~124, 図1, 文献8

Ким Ю. И.: 「ツルガイ・カルスト性ボーキサイト地域」, No. 8, p. 13~24, 図5, 文献11

Кирпаль Г. Р.: 「ロシア卓状地のボーキサイト埋蔵性の評価とボーキサイト探査法に関するセミナー」, No. 11, p. 153~156

Киселев А. Е.: 「レナービリ ユイ石油・天然ガス鉍床区の水成凝灰岩と陸成凝灰岩」, No. 3, p. 85~97, 図5, 表5, 文献26

Киселев А. Ф., Зернов А. И.: 「А. А. Лебедев-Зиновьев のモノグラフ “イシム・アルカリ岩山塊” について」, No. 10, p. 158~161, 表1, 文献4

Киссин И. Г.: 「水理地質学的方法による地震予知に寄せて」, No. 3, p. 118~120, 文献7

Князев В. С., Шнип О. А.: 「ツラン楯状地基盤のマグマ分化岩類」, No. 5, p. 69~82, 図2, 表2, 文献22

Кобахидзе Л. П.: 「鉍物資源調査鉍量の意味について」, No. 2, p. 91~97, 文献6

Ковалев А. А.: 「夾炭層におけるウラン鉍化作用の多因性について」, No. 10, p. 59~70, 図2, 表1, 文献19

Кованько Н. Д., Ходанович Н. И.: 「ロシア卓状地・ウラル地向斜接合帯の原生代層とその石油・天然ガス埋蔵性」, No. 9, p. 65~76, 図3, 表1, 文献10

Коган В. Д., Машкович К. А., Найдис Л. М., Эздрин М. Б.: 「ブリカスピ海盆地西部の岩塩層下盤の堆積物」, No. 1, p. 124~128, 図2, 文献11

Кожемякина И. А.: 「ロシアラブリ凹地と白ロシア陸背斜東翼のアイフェリアン期層」, No. 10, p. 82~95, 図5, 文献11

Колчанов В. П., Кулаков В. В., Михайлов К. Я.: 「アフガニスタン西ヒンズークシ地方北部の白堊紀層」, No. 7, p. 90~100, 図2, 文献18

Комар Вл. А., Семихатов М. А., Серебряков С. Н., Воронов Б. Г.: 「ソ連北東区と南東シベリアのリフェアンの層序と発達史に関する新データ」, No. 3, p. 37~53, 図4, 文献19

Коннов Л. П.: 「中央アジアにおけるボーキサイト探査の地質学的前提」, No. 9, p. 155~160, 表1, 文献11

Коноплянцев А. А., Куделин Б. И., Кунин В. Н., Плотников Н. И., Роговская Н. В., Ферронский В. И.: 「ИHD の計画による地下水研究の諸問題」, No. 8, p. 3~12, 文献7

- Корценштейн В. Н., Кирьяшкин В. М., Филин А. С., Фомин Ю. Д., Бородкин В. А.: 「水溶性ガス鉱量の評価に寄せて」, No. 11, p. 116~127, 図4, 表3, 文献11
- Котова И. З.: 「ザバイカル地方ジュラ紀・下部白堊紀層生成期の花粉学的環境」, No. 7, p. 19~30, 表1, 文献29
- Краснопевцева Г. В., Матушкин Б. А., Шевченко В. И.: 「カフカス山脈のステプノエーバクリアニ間の断面に沿うDSSデータの再解釈」, No. 8, p. 113~120, 図2, 文献14
- Крейденков Г. П., Распопин В. А., Фроленкова А. Я.: 「バミール地方北部および中部の中生代-新生代の層序に関する新データ」, No. 7, p. 71~79, 文献18
- Кривонос В. Ф., Васильева М. Н.: 「モロド河盆地プリレニエ地区トラップ岩質火山活動の特徴」, No. 3, p. 113~116, 図2, 表1, 文献7
- Крымус В. Н., Соколовский Л. Г., Шабердыев С.: 「コペトーダーク地方中生層の地理地球化学的特徴」, No. 5, p. 110~118, 図1, 表1, 文献12
- Кудельский А. В.: 「コペトーダーク地方の含炭度水」, No. 5, p. 158~164, 図3, 表2, 文献7
- Кудрвцев Н. А.: 「М. К. Калинин 著 “最新データにもとづく石油の無機成因” について」, No. 2, p. 144~147, 文献19
- Курчавов А. М.: 「中部カザフ地方トクラウス盆地北部の造山火山作用の諸特徴」, No. 5, p. 83~94, 図3, 文献19
- Кушнарв И. П.: 「В. И. Смирнов 著 “鉱床地質学” 改訂」, No. 5, p. 165~167  
科学アカデミー正会員 В. И. Смирнов の選歴に寄せて, No. 1, p. 120~122, 写真1  
П. Ф. Швецов の選歴に寄せて, No. 2, p. 98~99, 写真1  
Н. Н. Яковлев 生誕 100年に寄せて, No. 9, p. 117~119, 写真1
- Лазвко Е. М., Кирилук В. П., Сиворонов А. А., Яценко Г. М.: 「ウクライナ楕状地南西部先カンブリア紀コンプレックスとその区分則」, No. 6, p. 28~43, 文献29
- Лахтионов М. О., Тархов А. Г.: 「鉱床の地熱勾配の研究」, No. 3, p. 121~124, 文献16
- Лебедев-Зиновьев А. А.: 「А. Ф. Киселев と А. И. Зернов の批判に答える」, No. 10, p. 161~162, 文献3
- Литвинов А. Я.: 「オレネゴルスク含鉄珪岩鉱床母岩層中のスカルン化作用と角閃石化作用」, No. 5, p. 55~68, 図5, 表3, 文献14
- Лихт Ф. Р., Мельников Н. Г., Никитина А. П.: 「沿海州南部における上部ペルム紀層の層序と堆積作用の特徴」, No. 2, p. 100~103, 図1, 文献8
- Лунев А. Л.: 「大コーカサス山脈メガ複背斜の構造相帯とその形成期について」, No. 9, p. 86~95, 図1, 表2, 文献13
- Любалин В. Д., Симонов Ю. И., Хомич В. Г., Чеглоков С. В.: 「バレイ地溝の地質構造の特徴」, No. 5, p. 31~45, 図4, 文献12
- Любофеев В. Н., Дьяконов А. И.: 「プレドカフカス地方西部の先白堊紀雑色層系の層序と構造地質的位置」, No. 9, p. 126~132, 図1, 表1, 文献10
- Меннер В. В., Жамойда А. И.: 「国際地層対比計画」, No. 6, p. 143~146
- Мирлин Г. А.: 「鉱物資源とレーニン」, No. 3, p. 3~17
- Митюнн Ю. К.: 「構造解析ダイヤグラム作製のための面・方向オリエンテーション値の統計的処理用ネット」, No. 3, p. 129~130, 図1, 文献3
- Михайлов А. Е.: 「地向斜の発達と褶曲」, No. 3, p. 18~25, 表1, 文献9
- Михайлов А. С., Кринари: 「外因性可採沸石鉱床探査の展望」, No. 4, p. 120~130, 図1, 表2, 文献30
- Мурзаев П. М.: 「プレドカルパート地方の硫黄鉱床と石灰岩の  $\delta C^{18}$  との関係について」,

No. 6, p. 58~71, 図4, 文献44

Наливкина Э. Б., Дьячкова А. Я.: 「大陸玄武岩質層と地震学的境界の性質について」, No. 4, p. 131~142, 図5, 表3, 文献25

Наркелюн Л. Ф., Филин А. М., Безродных Ю. П., Трубочев А. И.: 「ポーランドの含銅頁岩鉱床とソ連東部諸地方における銅鉱床との比較」, No. 10, p. 108~121, 図4, 文献38

Некрасов И. Я.: 「炭素塩質岩層中における錫鉱化作用の特徴について」, No. 12, p. 41~54, 図3, 表8, 文献19

Онохин Ф. М.: 「ヒビン山塊の放射状断層とその鉱床探査上の意義」, No. 6, p. 129~135, 図3, 文献7

Павленко В. С., Попова В. А.: 「バミール東部地方ジャラン山塊アルカリ花崗岩中の鉱物相」, No. 8, p. 25~49, 図13, 表5, 文献7

Павлов А. Н.: 「ヘリウム-アルゴン法による地下水の絶対年代測定について」, No. 10, p. 140~148, 表2, 文献12

Павлов В. А., Ящухин О. И.: 「中部カザフ地方コクテンコール花崗岩質山塊のカリ長石化作用とグライゼン化作用について」, No. 9, p. 34~49, 図6, 表3, 文献12

「Boris Aleksandrovich Andryeev の思い出」, No. 6, p. 151~152

「Vladimir Vladimirovich Mokrinskii の思い出」, No. 7, p. 145~146

「Muza Viktorovna Semenova の思い出」, No. 10, p. 163

「Georgii Ivanovich Teodorovich の思い出」, No. 12, p. 145~146

「Dmitrii Stepanovich Kharkevich の思い出」, No. 12, p. 147~148

「Irina Mitrofanovna Pokrovskaya の思い出」, No. 12, p. 149~150

Пасова Ф. Г., Спирын С. Л.: 「シベリア卓状地の中生代-新生代ボーキサイト胚胎層と風化殻」, No. 7, p. 3~18, 図5, 表4, 文献11

Петровский А. Д.: 「ソ連におけるノバキユライト資源の問題について」, No. 1, p. 62~73, 図5, 文献18

Пиннекер Е. В.: 「地下水の起源に関する貴重な成果」, No. 11, p. 157~158

単行書「褶曲区におけるマグマ作用発展の規則性」に対する Г. С. Дзоценидзе らの批判について「ソ連地質学」誌編集部への手紙, No. 3, p. 145~146

Покалов В. Т.: 「内因性モリブデン鉱床の構造とマグマ作用にもとづく分類案」, No. 1, p. 74~87, 図3, 表2, 文献3

Попов В. И.: 拙著「地質層系の分類と記載の試み」に対する Г. Ф. Кращенинников の批判に答える, No. 1, p. 153~158

Попов В. И.: 「アゾフ盆地アプシェロン階堆積層」, No. 8, p. 124~127, 文献12

Прокопчук Б. И., Дорганов Г. Ф.: 「河成砂鉱床中のダイヤモンド品位と漂砂層の厚さとの関係」, No. 9, p. 96~106, 図1, 表4, 文献9

Равич М. Г., Грикуров Г. Э.: 「南極大陸の構造地質の特徴」, No. 1, p. 12~27, 図1, 文献37

Радкевич Е. А.: 「バンコックにおける第2回錫学術会議」, No. 9, p. 164~166

Рахманов В. П., Харлова Е. М.: 「ソ連東部諸地方におけるマンガン鉱予測図製作作業」, No. 10, p. 156~157

Роговская Н. В.: 「1968年11月1日現在のユネスコによる水理地質図の概要と分析」, No. 1, p. 148~152

Рогозин И. С.: 「地質作用の相対的進行速度の規則性と地じりの発生-発達におけるその役割」, No. 5, p. 137~139, 図1

Родионова К. Ф., Максимов С. П.: 「含油・ガス層識別の基準」, No. 11, p. 3~10, 表2,

文献32

- Рожков И. С.: 「レーニンと有色冶金工業原料基地・金鉱業の発展」, No. 1, p. 3~11
- Розен О. М.: 「堆積源結晶片岩分析値の堆積岩成分換算」, No. 7, p. 31~44, 表 6, 文献40
- Ростовцев К. О., Никанорова Л. А.: 「大カフカス山脈・プレドカフカス地方の初期・中期ジュラ紀における層序と構造地質発達の特徴」, No. 5, p. 3~19, 図 2, 文献35
- Ручкин Г. В., Демин Ю. И.: 「プリーチャーバ硫化鉄鉱床の成因に関する問題に寄せて」, No. 6, p. 147~150, 文献13
- Рябинкин Л. А., Знаменский В. В., Воскресенский Ю. Н.: 「ソ連および外国における R N P 地震探査法の利用について」, No. 11, p. 128~133, 図 2
- Рягузов Н. Т., Шаповалова Г. П.: 「クリポイログ地方北部の層序と鉱床賦存性に関する新データ」, No. 9, p. 147~155, 図 3, 文献13
- Саксеев Г. Т., Момчур Г. П.: 「炭酸塩構成炭素の同位体分析データによるプレドカルパート地方チラス累層層序の問題」, No. 5, p. 140~142, 図 3, 文献 7
- Салоп Л. И., Мурина Г. А.: 「ベルヂャウシュ・ラパキビ深成岩の絶対年代と下部リフェアン期の地質年代境界の問題」, No. 6, p. 15~27, 図 5, 表 1, 文献25
- Салоп Л. И.: 「先カンブリア紀地質層系進化に関する問題に寄せて」, No. 8, p. 151~156, 文献16
- Самозванцев З. М., Минц М. В.: 「陸上火山地域の火山噴出物の地質図作成原理」, No. 6, p. 110~117, 図 1, 表 1, 文献 5
- Санаров С. В.: 「堆積性卓状被覆岩層の構造形成問題に関連づけたボルガ・クイブイシェフ地方結晶片岩質基盤の構造」, No. 8, p. 127~131, 図 3, 文献 3
- Саркисов Ю. М.: 「Палтук陸向斜堆積性卓状被覆層とそのロシア楕状地北西側隣接地域の構造」, No. 7, p. 133~139, 図 3, 文献11
- Сахибгареев Р. С.: 「西シベリア低地中央部ジュラ紀層・白堊紀層の後生変質」, No. 5, p. 143~146, 図 2, 文献16
- А. А. Иванов の70才を祝う, No. 10, p. 152~153
- А. П. Марковский の70才を祝う, No. 10, p. 154~155
- Сеннова В. Ф.: 「チマンーペチ ヨラ区サルガエフスキー層の花粉-孢子」, No. 5, p. 150~153, 図 1
- Сидоренко А. В.: 「ソ連鉱物原料基地の建設—レーニンの理想の実現」, No. 4, p. 3~12
- Сидоров А. А., Берман Ю. С., Найборodin В. И.: 「ソ連北東区におけるサブボルカニック金銀鉱化作用の生成期問題に寄せて」, No. 8, p. 77~85, 表 3, 文献10
- Сидяченко А. И., Сурмилова Е. П., Шульгина В. С., Кац А. Г., Немых Г. А., Николаев Ю. Т., Савосина А. К., Шарковский М. Б.: 「プリコルィマ隆起区デボン紀層の層序」, No. 12, p. 83~94, 図 1, 表 1, 文献17
- Скублов Г. Т., Орлор И. В., Авдеев А. В., Неб Я. П., Суцков В. А., Тюгай О. М., Цубин В. Э.: 「中部カザフ地方アガディル鉱床域における広域地球化学図作製の試み」, No. 2, p. 80~90, 図 3, 文献12
- Смирнов С. И.: 「岩塩堆積盆地の地下水における物質の分子-分散的移動作用とその水理地球化学的意味」, No. 4, p. 143~149, 図 1, 表 3, 文献 6
- Смирнов С. И.: 「堆積盆地の水理地球化学的構造と地下水の広域力学」, No. 12, p. 69~82, 図 6, 表 1, 文献14
- Соблев Н. Д., Уханов А. В., Смирнова Т. А., Алиева О. З.: 「クロム鉄鉱埋蔵性と関連づけた超塩基性岩の比較地球化学的研究」, No. 1, p. 88~101, 表 7, 文献23
- Соколовский Л. Г., Седлецкий В. И.: 「中央アジア南部地方の高かん水の地球化学的特

- 徴と起源」, No. 7, p. 101~112, 図2, 表3, 文献5
- Соллогуб В. Б., Чекунов А. В., Павленкова Н. И.: 「ウクライナ地方とその隣接地域の風化殻の構造と進化」, No. 5, p. 20~30, 図1, 文献42
- Столяров Ю. М.: 「中部ウラル地方レビハ硫化鉄鉱床における鉱体の構造と鉱化生成順序」, No. 1, p. 131~140, 図4, 文献16
- Стрелкина Е. М.: 「稀少金属鉱床の鉱体胚胎断層帯における2種の交代作用」, No. 2, p. 127~134, 図3, 表2, 文献9
- Сурков В. С.: 「西シベリア楕状地中生代—新生代卓状被覆層の構造地質区分」, No. 4, p. 80~89, 図1, 文献19
- Сухинин В. Г., Шахмундес В. А.: 「ウスチ ユールト地方北西部のネオコミアン期堆積層の特徴」, No. 11, p. 148~152, 図2
- Сучков П. Н., Бущев А. Г., Давиденко И. В.: 「ザクロ石ペグマタイト中の白雲母鉱床」, No. 5, p. 46~54, 表4, 文献10
- Тазлова Е. А.: 「ボルガ河流域サラトフ地方デボン紀層研究における一地史解析法の適用」, No. 2, p. 123~127, 図2, 表1, 文献2
- Тарасенко Т. В.: 「コリヤーク高原の水銀鉱床の形態的タイプ」, No. 6, p. 136~140, 図1, 表1
- Темин Л. С., Фриман Ю. М., Буланкина Л. Г., Булгакова С. В.: 「ウクライナ山塊アゾフ凸出部における構造転位の性質」, No. 1, p. 129~131, 図2
- Терехова Г. А.: 「地球化学的バックグラウンドの標式元素について」, No. 6, p. 124~129, 図1, 表1, 文献18
- Тихомиров В. В.: 「ポーランド・ソ連地質学史シンポジウム」, No. 7, p. 144
- Томсон И. Н., Полякова О. П., Кочнева Н. Т.: 「南東ザバイカル地方鉱床域の構造」, No. 10, p. 32~43, 図3, 文献11
- Трофимов В. С.: 「南アフリカ・プレミエル・キンバーライト岩筒の絶対年代に関する新データ」, No. 9, p. 160~163, 図2, 文献6
- Туголесов Д. А.: 「シベリア卓状地先リフェアン基盤面の構造」, No. 8, p. 50~65, 図4, 文献20
- Тхоржевский С. А.: 「プリカスピ盆地の岩塩胚胎地質構造について」, No. 10, p. 131~139, 図5, 文献13
- Тыжнов А. В.: 「ソ連の石炭埋蔵量」, No. 4, p. 54~65, 表4
- Утехин Г. М.: 「カフカス地方における水銀鉱床成因論の諸問題」, No. 2, p. 8~23, 図1, 文献29
- Фениксова В. В.: 「後期新生代における西シベリア低地の内陸氷河帯の発達史」, No. 1, p. 28~47, 図7, 文献31
- Феоктистов Е. П.: 「モスクワ市南部地区科学センター興隆史」, No. 4, p. 150~153
- Фролов А. А., Багдасаров Ю. А., Нечаева Е. А.: 「炭酸塩化キンバーライトとカーボナタイト」, No. 6, p. 72~84, 図3, 表3, 文献19
- Хайн В. Е., Ш. А. Адамия: 「カフカス地方先ジュラ系」について, No. 3, p. 142~145
- Халезов А. Б.: 「カマ川・ビヤトカ川間地域の含方沸石堆積岩」, No. 8, p. 136~139, 図4, 文献6
- Харкевич Д. С.: 「ソ連の岩石学的研究の現状と広域岩石学の基本的課題」, No. 8, p. 140~144
- Хурсик В. З., Ширинкина А. П., Золотова В. П.: 「プリウラル地方ペルム地区クングル階の下限」, No. 6, p. 118~124, 図3, 文献18

新着資料の紹介 (資料室)

Чалышев И. П.: 「ヨーロッパ連北東部三疊紀層の層序の諸問題」, No. 5, p. 167~169, 文献10

Чайка В. М.: 「モノグラフ “ソ連の地質構造” における先カンブリア紀地質とその解明への基本的討論問題について」, No. 8, p. 145~151, 文献14

Чернов В. Я., Сапрыкин Ю. Ф.: 「バトパクターダラ地方北部の構造地質的・鉱床分布的区分」, No. 2, p. 112~118, 図2, 文献11

Чернышов Н. М., Бочаров В. Л.: 「ボロネージュ結晶片岩山塊塩基性および超塩基性貫入岩のニッケル賦存性に対する岩石化学的基準」, No. 12, p. 55~68, 図8, 表6, 文献15

Швецов П. Ф.: 「物理地質学と地質工学」, No. 9, p. 77~85, 文献17

Шишигин С. И.: 「А. А. Ханин 著 “石油・天然ガス貯留岩とその研究” について」, No. 12, p. 143~144

Шпак П. Ф.: 「ウクライナ共和国の鉱物原料基地の現状と今後の発展の展望」, No. 4, p. 30~40

Шульга В. Ф.: 「ドネツ炭田地方西部地区上部ビゼイアン期層の石灰埋蔵性の展望」, No. 11, p. 90~101, 図4, 表3, 文献3

Щеглов А. Д.: 「活構造・活マグマ作用地域の主なタイプ」, No. 3, p. 26~36, 表1, 文献11

Щепак В. М., Мигович В. И.: 「ブレドカルパート凹地の地下水中のストロンチウムとその石油探査上の意義」, No. 2, p. 70~79, 表7, 文献15

Щербакова Б. Е., Семенова Г. И., Крупская Г. В., Линькова Т. М., Луценко Т. Н., Мелехин В. И.: 「シベリア卓状地南東部とその周縁山岳地区の地殻の構造」, No. 9, p. 107~116, 図5, 文献11

Юдин Б. А., Зак С. И.: 「ソ連北西区のチタン鉱床」, No. 9, p. 138~147, 図2, 表3, 文献16

Яковлев Ю. Н., Гончаров Ю. В., Нерадовский Ю. Н., Алексеев А. И.: 「南ウラル地方ハバルニンスキー山塊中におけるニッケル硫化物鉱化作用」, No. 9, p. 132~138, 図4, 表1, 文献6

第4回全ソ岩石学会, No. 4, p. 170~172